

# 第11回「住環境ビジネス研究会」開催のお知らせ

一般社団法人 全国住環境改善事業協会  
代表理事 岩倉 春長

# 「日本を救う！資源地球循環システム ビジネスモデルを紹介」

今後の日本を救うビジネスモデルとは

- 日本は豊富な森林資源を持っているのに活用していない。  
バイオマス発電事業により、地元の間伐材を原料として発電・売電。  
大量に必要な間伐材の切り出し及び加工により雇用を創出。  
さらに、森林を活性化し、林業を復活される。  
⇒ 今後の日本再生は「1次産業循環から」がキーワード！！

- <開催要項>
- 日 程：平成24年3月14日（水）13：30～20：30
  - 会 場：目黒エコプラザ  
目黒区目黒一丁目25番26号 田道ふれあい館  
JR・東急目黒線 目黒駅下車徒歩10分
  - 定 員：50名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
  - 参加費：1名 3,000円（税込み）

第1部 13:30～16:30（受付13:15～）

## （1）資源地域循環システムのビジネスモデルの紹介

「地球にあるものはみんなつながっている」土も水も草も木、魚も動物もそして、その恩恵を受けている我々人間もみんなつながっている。自然は本来循環するようにできていました。

その循環を利用することで現代社会でおきている問題を弊害ない形で解決でき、かつ環境改善につながるしくみ、それが資源地球循環システムです。循環する社会への回帰アースエコロジーの技術を使った新しいビジネスモデルをご紹介します。



(社) 全国住環境改善事業協会  
代表理事 岩倉春長

## （2）バイオマス発電ビジネスモデルの紹介

「バイオマス発電」とは山林未利用材を原料とした木質チップを燃料として使用する発電のことで、その発電した電気を電気事業者へ売電する事業のこと。バイオマス発電は近年の石油資源の枯渇や高騰、地球温暖化対策などから、様々なバイオマスを活用した発電の試みがなされている。また、最近の発電施設（会津地域）は豊かな山林資源を活用するものであり、将来にわたって持続的に再生可能な取り組みと考えられている。



株式会社グリーン発電会津  
代表取締役 滝澤 誠

第2部 18:00～20:30（受付17:50～）

## 参加企業PR/名刺交換・交流会/アカデミー事業について

### 全住協「第11回 住環境ビジネス研究会」参加申込書

以下に必要事項をご記入の上、全住協事務局あてにFAX下さい

貴社名	TEL	
	FAX	
〒		
ご住所		
ご参加者氏名	参加人数	名
ご紹介者氏名	業種をチェックして下さい <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> （他）	

主催 一般社団法人全国住環境改善事業協会 本部（株式会社スズコー内）  
〒241-0001 神奈川県横浜市旭区上白根町1107-5  
TEL:045-951-8076 FAX:045-951-8087

今すぐ、ファックスを 3月10日（土）締切

**FAX 045-951-8087**

### 会場案内 目黒エコプラザ

